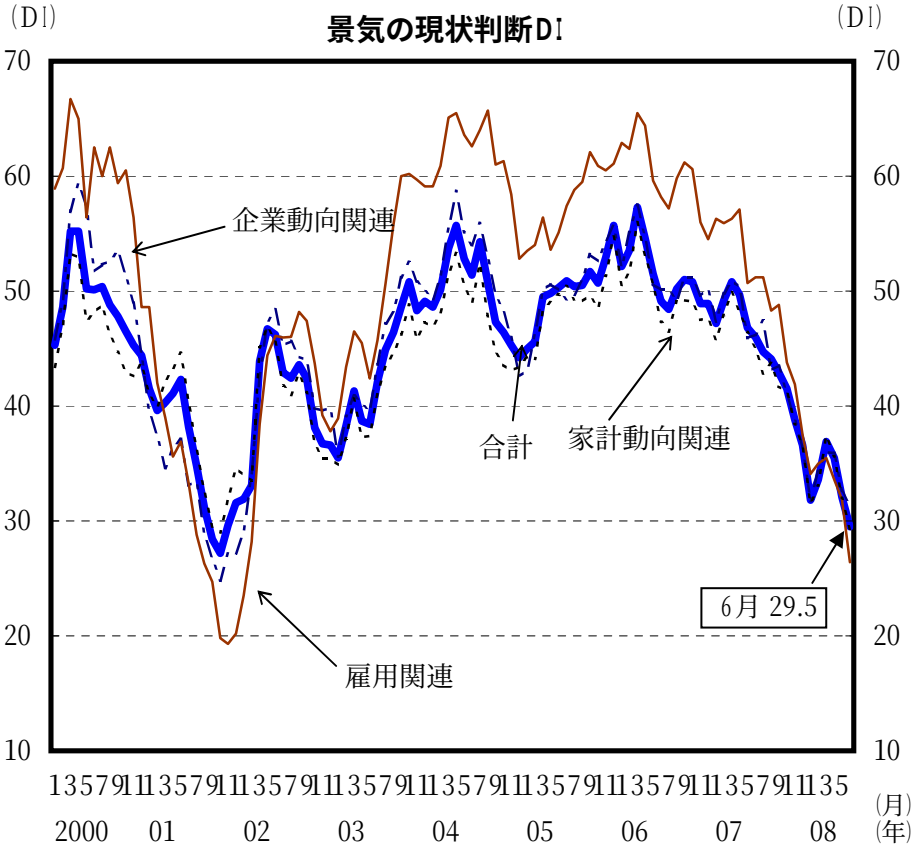
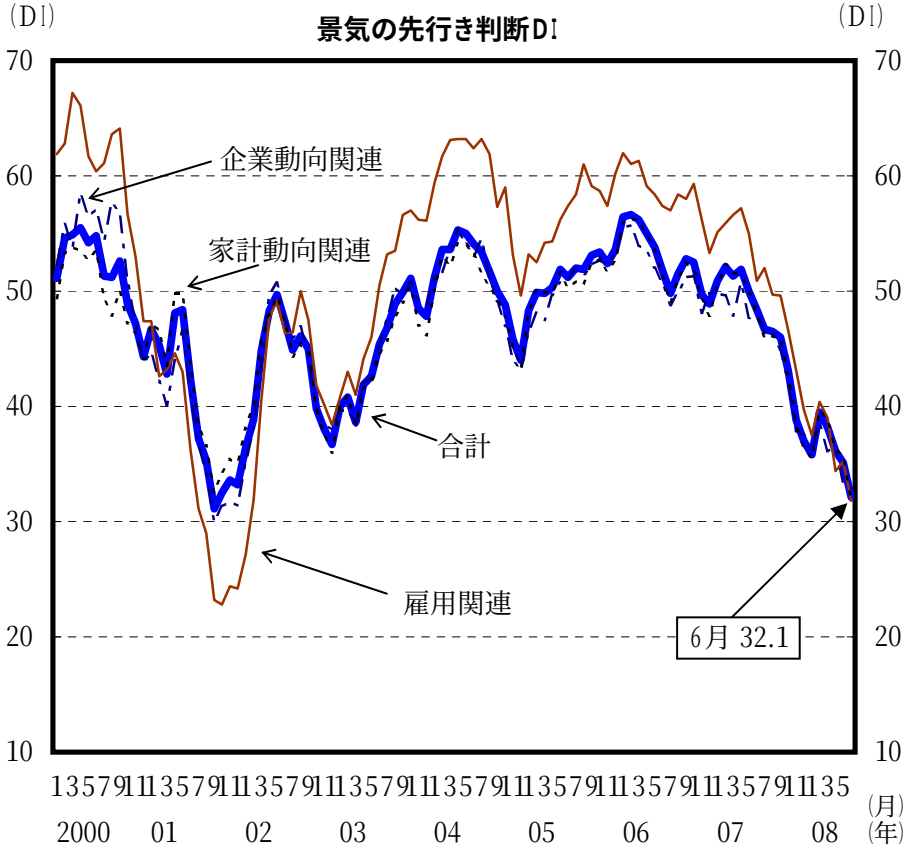
12. 景気ウォッチャー調査





（備考） 1．現状判断ＤＩは、景気ウォッチャーによる３か月前と比較しての景気の良し悪しの評価であり、先行き判断ＤＩは、景気ウォッチャーによる２～３か月先の景気の良し悪しの予測である。
2．ＤＩは、50が景気が横ばいであることを示す。
3．調査対象は2000年１～９月は600人(一部地域のみ)、2000年10月～2001年７月は1,500人(全国)、2001年８月以降は2,050人(全国)。